



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月8日

上場会社名 若築建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1888 URL <https://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 烏田 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務部長 (氏名) 平田 靖祐

TEL 03-3492-0273

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	16,698	25.8	20	97.8	137	91.8	32	97.0
2024年3月期第1四半期	22,502	17.7	949	16.4	1,687	15.4	1,103	15.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 268百万円 (74.0%) 2024年3月期第1四半期 1,034百万円 (2.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.57	
2024年3月期第1四半期	86.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	82,876	46,115	53.9	3,499.23
2024年3月期	90,775	47,384	50.6	3,600.65

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 44,646百万円 2024年3月期 45,931百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		120.00	120.00
2025年3月期(予想)		0.00		126.00	126.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,800	4.1	6,100	12.6	6,100	20.8	4,100	19.5	321.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	12,964,993 株	2024年3月期	12,964,993 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	206,014 株	2024年3月期	208,603 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	12,757,589 株	2024年3月期1Q	12,753,962 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式が含まれております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	9
個別受注・売上・繰越実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や為替の影響により個人消費は弱含みですが、インバウンド需要は旺盛で、企業の設備投資意欲は底堅く推移しています。今後は更なる物価上昇や為替の変動、金融政策の動向に留意する必要があります。また、地政学的不安定要素、気候変動等の世界経済の景気下押し要因は引き続き注意が必要です。

建設業界においては、公共投資、民間設備投資とも堅調に推移しておりますが、建設物価の高騰や労働人口減少に伴う労働需給逼迫等の影響に注視する必要があります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、受注して間もない複数の大型工事で進捗率が上がらなかったことから売上高は前年同期比25.8%減の166億円となりました。損益につきましては、売上高の減少に伴う完成工事総利益の減少に加え、経費はDX投資・人的資本投資に伴い増加し、船舶の補修・事務所の移設等の一時的な費用負担が生じたことから営業利益20百万円（前年同期比97.8%の減少）、為替差益が前年同期から大幅に減少したことから経常利益1億円（前年同期比91.8%の減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益32百万円（前年同期比97.0%の減少）となりました。

なお、当社個別の受注高につきましては269億円（前年同期比26.7%の増加）、繰越高は1,131億円（前年同期比20.3%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業を取り巻く環境は、公共投資、民間設備投資とも堅調に推移しておりますが、建設物価の高騰や労働人口減少に伴う労働需給逼迫等の影響に注視する必要があります。受注して間もない複数の大型工事で進捗率が上がらなかったことから建設事業の売上高は164億円（前年同期比26.2%の減少）、損益につきましては、売上高の減少に伴う完成工事総利益の減少に加え、経費がDX投資・人的資本投資に伴い増加したことにより営業利益4億円（前年同期比66.4%の減少）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業を取り巻く環境は、全国的に地価の上昇傾向が見られ良好な市場環境にあります。当社グループはこのような状況を考慮し販売活動を行いました。売上高は1億円（前年同期比21.1%の減少）、営業利益は64百万円（前年同期比26.7%の減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ78億円減少し、828億円となりました。減少の主な理由は現金預金（前連結会計年度末から18億円の減少）、受取手形・完成工事未収入金等（前連結会計年度末から57億円の減少）によるものです。

#### (負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べ66億円減少し、367億円となりました。減少の主な理由は支払手形・工事未払金等（前連結会計年度末から37億円の減少）、未払法人税等（前連結会計年度末から16億円の減少）、預り金（前連結会計年度末から14億円の減少）によるものです。

#### (純資産)

純資産は主に親会社株主に帰属する四半期純利益及び配当金の支払により前連結会計年度末に比べ12億円減少し、461億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の事業環境につきましては、国土強靱化や社会資本整備などの公共投資、民間設備投資とも堅調に推移すると想定されます。2025年3月期の当社グループの業績につきましては、工事については、進捗・生産性とも年度当初予定を達成する見込みで、経費についても、年度当初の予定通りに推移し、売上高988億円、経常利益61億円、親会社株主に帰属する当期純利益41億円を予定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	18,891	17,085
受取手形・完成工事未収入金等	38,528	32,769
販売用不動産	2,988	2,987
未成工事支出金等	1,453	1,931
立替金	1,484	746
その他	7,064	6,422
貸倒引当金	△48	△46
流動資産合計	70,364	61,896
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,785	5,153
機械、運搬具及び工具器具備品	4,788	4,859
船舶	3,589	3,620
土地	6,582	6,581
その他	832	802
減価償却累計額	△9,538	△9,686
有形固定資産合計	11,040	11,330
無形固定資産	389	403
投資その他の資産		
投資有価証券	5,559	5,926
繰延税金資産	1,538	1,417
退職給付に係る資産	1,367	1,385
その他	975	995
貸倒引当金	△459	△478
投資その他の資産合計	8,980	9,246
固定資産合計	20,411	20,980
資産合計	90,775	82,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,679	10,965
短期借入金	2,937	1,900
未払法人税等	1,775	117
未成工事受入金等	6,886	9,402
預り金	8,956	7,496
引当金	1,966	1,096
その他	1,004	842
流動負債合計	38,207	31,820
固定負債		
長期借入金	1,410	1,156
再評価に係る繰延税金負債	768	768
株式給付引当金	122	132
退職給付に係る負債	2,749	2,744
その他	132	136
固定負債合計	5,183	4,939
負債合計	43,391	36,760
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金	2,948	2,948
利益剰余金	28,044	26,536
自己株式	△329	△325
株主資本合計	42,037	40,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	718	972
土地再評価差額金	1,706	1,706
退職給付に係る調整累計額	1,468	1,432
その他の包括利益累計額合計	3,893	4,111
非支配株主持分	1,453	1,469
純資産合計	47,384	46,115
負債純資産合計	90,775	82,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高		
完成工事高	21,886	16,000
不動産事業等売上高	615	698
売上高合計	22,502	16,698
売上原価		
完成工事原価	19,448	14,343
不動産事業等売上原価	349	434
売上原価合計	19,797	14,777
売上総利益		
完成工事総利益	2,438	1,656
不動産事業等総利益	266	263
売上総利益合計	2,704	1,920
販売費及び一般管理費	1,755	1,900
営業利益	949	20
営業外収益		
受取利息	52	17
受取配当金	55	56
保険配当金	24	30
為替差益	630	46
その他	8	6
営業外収益合計	771	157
営業外費用		
支払利息	18	34
その他	14	6
営業外費用合計	32	40
経常利益	1,687	137
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	—	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	1,689	136
法人税、住民税及び事業税	213	61
法人税等調整額	343	24
法人税等合計	556	86
四半期純利益	1,132	50
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,103	32

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,132	50
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	254
退職給付に係る調整額	△24	△36
その他の包括利益合計	△97	218
四半期包括利益	1,034	268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,005	251
非支配株主に係る四半期包括利益	28	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	176百万円	196百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	22,331	164	22,495	7	—	22,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	15	△15	—
計	22,331	164	22,495	22	△15	22,502
セグメント利益	1,398	87	1,486	2	△539	949

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. セグメント利益の調整額△539百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	16,486	129	16,615	82	—	16,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	10	△10	—
計	16,486	129	16,615	93	△10	16,698
セグメント利益	469	64	533	8	△521	20

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. セグメント利益の調整額△521百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

個別受注・売上・繰越実績

①受注高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	5,929	27.9	11,375	42.2	5,445	91.8
陸上土木	6,905	32.5	5,542	20.6	△1,363	△19.7
建築	8,384	39.5	9,952	37.0	1,567	18.7
建設事業計	21,220	99.9	26,870	99.8	5,650	26.6
開発事業等	31	0.1	60	0.2	29	91.9
合計	21,252	100.0	26,931	100.0	5,679	26.7

②売上高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	8,908	41.5	4,453	27.5	△4,454	△50.0
陸上土木	6,399	29.8	6,899	42.6	500	7.8
建築	6,043	28.1	4,708	29.0	△1,335	△22.1
完成工事高計	21,351	99.4	16,061	99.1	△5,289	△24.8
不動産売上高	121	0.6	87	0.6	△33	△27.6
開発事業等売上高	8	0.0	54	0.3	46	568.3
合計	21,480	100.0	16,204	100.0	△5,276	△24.6

③繰越高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	21,741	23.1	21,731	19.2	△10	△0.0
陸上土木	41,957	44.6	39,594	35.0	△2,362	△5.6
建築	29,882	31.7	50,823	44.9	20,941	70.1
建設事業計	93,581	99.4	112,150	99.1	18,568	19.8
開発事業等	522	0.6	1,024	0.9	502	96.1
合計	94,104	100.0	113,175	100.0	19,071	20.3

前期：2023年4月～2023年6月

当期：2024年4月～2024年6月